



年 組 名前

道新 ワークシート



110番は正しく
小学生が寸劇
道警が札幌駅で催し

「110番の日」の10日、道警は110番の適正利用を促すイベントをJR札幌駅で開き、小学生の寸劇を通じ、「通報は緊急時に」と通行人に呼び掛けた。

寸劇は、ひったくり事件を目撃して110番する役と受理する警察官役を小学生2人が演じた。写真。2人は発生場所や逃げた男の服装などの情報をやりとりし、通報者役の二条小5年のA君は「練習よりうまくできた」、受理役の明園小5年のBさんは「落ち着いて正しい情報を教えて」と話していた。

イベントには道警音楽隊とカラーガード隊も登場し「明日があるさ」など6曲を演奏。警察官によるおれおれ詐欺の被害防止を訴える劇も披露された。

(広田まさの)

2021年1月11日 (火) 朝刊 札幌市内版 15ページ(記事は再編集しています)

①寸劇(すんげき)では、事件(じけん)を目撃(もくげき)して110番通報(つうほう)するとき、どのような情報(じょうほう)を伝えていますか。

②110番通報(つうほう)の練習をするよさは何だと思えますか。